

ゲキ×シネ『髑髏城の七人』花鳥風月極 連続上映第三弾！

ゲキ×シネ

『髑髏城の七人』Season 風

5月10日(金)より全国の映画館にて順次上映開始!

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

累計 **55万人**を動員した、劇団☆新感線『髑髏城の七人』花・鳥・風・月(上弦の月/下弦の月)・極(『修羅天魔』)。この話題の舞台5シーズン6作品が、演劇の映像を映画館で楽しむ『ゲキ×シネ』として、現在、連続上映中です。

大好評だったゲキ×シネ第一弾“Season 花”、そして4月5日(金)に公開となる第二弾“Season 鳥”に続き、第三弾となる“ゲキ×シネ『髑髏城の七人』Season 風”の上映開始日が**5月10日(金)**に決定。全国23館で順次上映いたします。



(C)TBS/ヴァレッチ

“Season 風”は2004年上演の『アカドクロ』『アオドクロ』以来、13年ぶりに<捨之介>と<天魔王>を一人二役で演じるバージョンが復活したことで話題となった作品。まさにオリジナルの『髑髏城の七人』をお楽しみいただけます。

また昨年(2018年)9月にはスペインの「**2018 シツェス国際映画祭**」NOVES VISIONS コンペティション部門に選出されるなど、他の作品よりひと足早くゲキ×シネ版として世界に発信された作品でもあります。今回の日本公開に向けては、**映像を新たに編集し、音声もミックス**。更にグレードアップした新たな「風」を、映画館の大スクリーンでお楽しみください。敬白

ゲキ×シネ『髑髏城の七人』Season 風

作：中島かずき 演出：いのうえひでのり

出演：松山ケンイチ 向井理 田中麗奈 / 橋本じゅん 山内圭哉 岸井ゆきの / 生瀬勝久 他

【日 時】2019年5月10日(金)より順次スタート※上映館により公開日が異なります。《月》以降の上映スケジュールは順次発表。

【会 場】新宿バルト9 他、全国23館 ※一部上映開始日が未定の館あり。最新の上映館情報は公式サイトをご参照下さい。

【チケット】各上映館にて発売 価格：¥2,000(税込) ※特別興行料金につき、各種割引、招待券や無料鑑賞券等は適用不可。

【WEB】<http://www.geki-cine.jp/d7-6title/>

【配給】ヴァレッチ/ティ・ジョイ 【著作】TBS/ヴァレッチ 2019/日本/カラー/178分(別途幕間休憩あり) /シネスコ/5.1chサラウンド

■ゲキ×シネ 花鳥風月極 上映スケジュール

3月8日(金)Season 花の上映を皮切りに、2019年の年間を通じて、新宿バルト9 他各上映館ごとに花鳥風月極の順番での公開を予定。上映館ごとの上映スケジュールは決定次第公式サイトなどで告知予定です。

■本シリーズの追加上映9館が決定！現在上映中の14館を含め全国23館で展開！

◎横浜ブルク13 / T・ジョイ蘇我 / T・ジョイ新潟万代 / T・ジョイ パークプレイス大分 / 鹿児島ミッテ 10
5/10(金)～16(木)《花》から順次上映スタート！ ※1週間上映。

◎T・ジョイ長岡 / T・ジョイ出雲 / T・ジョイ久留米
5/17(金)～23(木)《花》から順次上映スタート！ ※1週間上映。

◎なんばパークス
5/17(金)～23(木)《花》 5/24(金)～30(木)《鳥》 5/31(金)～6/6(木)《風》 3週連続上映 以後順次上映。

《本件に関するお問合せ》 作品に関するお問い合わせ：(株)ヴァレッチ 糸永・長谷川 TEL：03-5361-3031 FAX：03-5361-3032
上映に関するお問い合わせ：(株)ティ・ジョイ エンタテインメント事業部 小川 TEL：03-3248-8174 FAX：03-3248-8176

■劇団☆新感線の代表作の一つ《髑髏城の七人》

今年 39 周年を迎える劇団☆新感線の代表作にして最高傑作との呼び声も高い作品。1990 年の初演以来、7 年ごとに上演するたびに進化を遂げている。“花・鳥・風・月(上弦の月／下弦の月)・極(修羅天魔)”は日本初の 360°回転劇場「IHI ステージアラウンド東京」のこけら落とし公演として上演。キャスト、脚本、演出を総入れ替えしながら 2017 年 3 月から 1 年 3 ヶ月にわたりロングランにて上演を続けるという、演劇界において前代未聞の企画として注目を集めた。『髑髏城の七人』花鳥風月極の《ゲキ×シネ》版は作品ごとに映像版の監督を擁立し、映像はスクリーン向けに新たに編集、音声も劇場向けにリミックス。すでに実施されたライブビューイングや放送とは一味違う、洗練されたクオリティと臨場感溢れる映像を、映画館の大スクリーン & 高音質で体感することができる。また、『髑髏城の七人』花鳥風月極のパッケージ BOX も年内発売が決定(詳細は決定次第、公式サイトなどでお知らせ予定)。ゲキ×シネ、パッケージとますます広がる「ドクワールド」をどうぞお楽しみに。

■『髑髏城の七人』 Season 風 物語

時は戦国末期。巨星、織田信長が堕ち、その天下統一の野望を豊臣秀吉が今まさに叶えようとしていた頃——
 関東平野は荒れ野と化していた。二万の鉄機兵を擁する関東髑髏党が次々と村を蹂躪し、田も、畑も、人々の心も荒れ果てていた。そんなある日、一帯に強い風が吹き抜け、砂塵の彼方に一人の男が姿を見せた。名を問われ、男は答える——
 「浮世の義理も昔の縁も三途の川に《捨之介》」。しかしこの男には、どうしても捨てられない過去があった……。
 その過去を知る男が「無界の里」と呼ばれる色街にいる。名を《無界屋蘭兵衛》。そこは、かつてこの地に流れ着いた《蘭兵衛》と、関東きつての花魁《極楽太夫》が、共に築き上げた救いの里。裏切りと謀略が渦巻く荒れ野の中、ここだけがただ一つ、心やすらぐ平和な場所だった。その「無界の里」に突然、関東髑髏党の鉄機兵が襲いかかる。異形の鎧に身を包んだ、その首魁の名は《天魔王》。仮面の下に隠した素顔を見た者は、その命が尽きるという。そしてこの男の過去もまた、《捨之介》、《蘭兵衛》と重なっていた……。
 乾いた風が、因果の風車をカラカラと回し、その風向きの命じるままに再び三人の男たちが巡り合う。やがて《捨之介》は「無界の里」を守るため、そして心にまとわりつく因果の糸を断ち切るために、《天魔王》の命を奪う決意をする。
 手にするのは孤高の刀鍛冶《匱鉄斎》が鍛えし業物、「斬鎧剣」だ。「無界の里」に集う者たちもまた、《天魔王》打倒に立ち上がる。関八州荒武者隊を率いる若き傾奇者《兵庫》。極秘の絵図面を手に入れた《天魔王》から逃げ続ける女、《沙霧》。
 そして諸国流浪のやせ牢人《狸穴二郎衛門》……。
 関東荒野に漆黒の城、髑髏城が浮かび上がる。鉄機兵が四方を固めるその《天魔王》の居城を、ある夜、《蘭兵衛》が密かに訪れる。するとその目前で、《天魔王》がゆつくりとその仮面をはずした——

■『髑髏城の七人』花鳥風月極 主な出演者

- ◎《花》 小栗旬 / 山本耕史 / 成河 / りょう 青木崇高 清野菜名 / 近藤芳正 / 古田新太 他
- ◎《鳥》 阿部サダヲ 森山未來 早乙女太一 / 松雪泰子 / 粟根まこと 福田転球 少路勇介 清水葉月 / 梶原善 / 池田成志 他
- ◎《風》 松山ケンイチ 向井理 田中麗奈 / 橋本じゅん 山内圭哉 岸井ゆきの / 生瀬勝久 他
- ◎《月/上弦の月》 福士蒼汰 早乙女太一 三浦翔平 須賀健太 平間壮一 / 高田聖子 / 渡辺いっけい 他
- ◎《月/下弦の月》 宮野真守 鈴木拡樹 廣瀬智紀 木村了 松岡広大 / 羽野晶紀 / 千葉哲也 他
- ◎《極(修羅天魔)》 天海祐希 / 福士誠治 竜星涼 清水くるみ / 三宅弘城 山本亨 梶原善 / 古田新太 他

■ゲキ×シネとは GEKI×CINE

劇団☆新感線の話作を、映画館の大スクリーンにて高画質・高音質で楽しむ映像エンターテインメント。マルチカムで 20 台を超えるカメラにより撮影されたカットを駆使した迫力の映像、そして劇場用にリミックスされた音声は、見る人を惹きつけ、一般的に抱かれる劇場中継のイメージとは大きくかけ離れた、まったく新たな映像体験を体感いただけます。2004 年に第一弾として『髑髏城の七人～アカドクロ』が上映されて以来、現在まで 15 作品を上映。詳細はゲキ×シネ公式サイトへ。

ゲキ×シネ公式サイト : <http://www.geki-cine.jp/>